

生活保護費及び関連経費の全額国庫負担について

重点要望項目 【提案・要望先】 厚生労働省

～提案・要望事項～

●生活保護費及び関連経費を全額国庫負担とすること。

【現状と課題】

- 生活保護の就労支援をはじめとする自立支援策及び適正化の取組は今まで全額国庫補助で実施してきたが、平成27年度より地方の負担が生じることとなり、事業の後退が懸念される。
- 生活保護はナショナルミニマムとして、国の責任において実施すべきであるため保護費及び関係経費は全額国庫負担であるべきである。

◆ 堺市の生活保護の状況

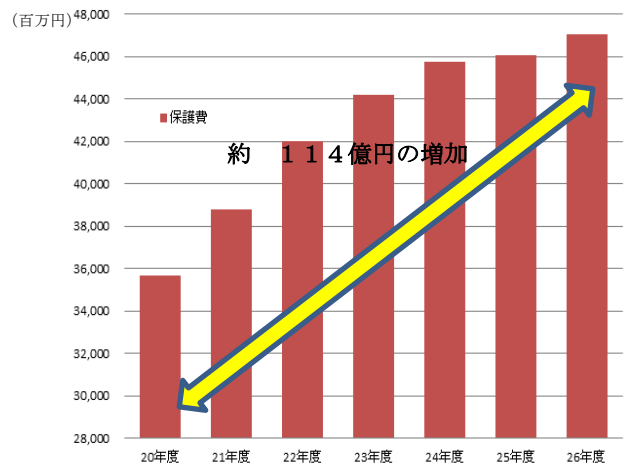
生活保護受給世帯数・保護率の推移



年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
世帯数	14,114	15,497	16,636	17,458	18,052	18,507	18,766
保護率(%)	2.47	2.70	2.88	2.98	3.05	3.09	3.09

各年度4月1日の世帯数、保護率は各年度

生活保護費決算額の推移



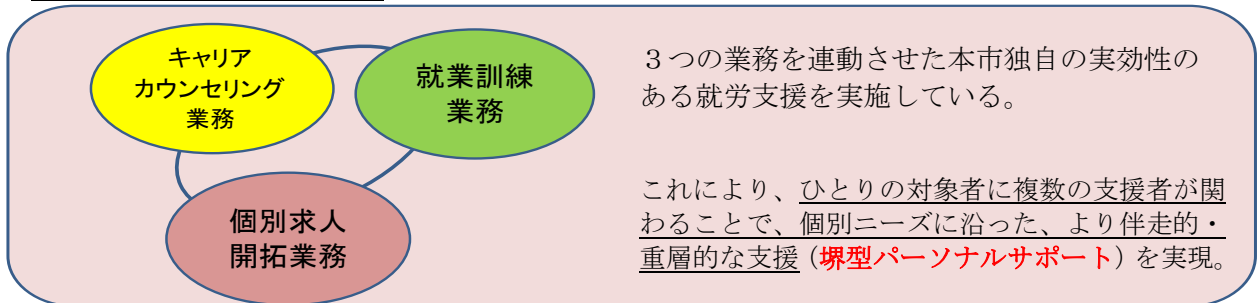
年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
保護費	35,687,608	38,771,805	42,003,198	44,207,938	45,728,937	46,057,574	47,029,989

(千円)

本市の主な取組

●就労支援の強化（※平成27年4月から4分の1の地方負担）

堺市キャリアサポート事業



●医療扶助適正化事業（※平成27年4月から4分の1の地方負担） など

不適切な調剤の重複処方解消に向け、薬剤師を雇用した取組を実施（平成24年度から実施。政令市初）

【本件に関する連絡先】

健康福祉局 生活援護管理課長 福田 達也（TEL:072-228-7412）